



川上家文書など貴重な古文書を保管・研究する古文書室（市総合文化センター）

問 画期的な取り組みであり、非常に期待している。前向きな活動として見守りたい。

答 スクールバスの運行改善を

問 東小のスクールバスについて本来、学校が終点、始発であるべき。乗降場所の見直し、みどり湖区へのルート見直しはできないか（鈴木）

答 昨年10月の路線バス廃止時に検討した結果、現行の運行となっている。改善できるか関係機関と検討する。地区関係者とも懇談の機会を持つようにする。

◆古文書管理について

問 市内の旧家などから寄贈された古文書の整理・保存がどのような状態でなされているのか。将来的な管理体制については（金子）

答 現在、古文書室には8千

保育行政と子育て支援



新たに建てられた高出保育園

点が所蔵され、指導員1名、臨時職員1名が管理にあっている。現在の古文書室の面積が41.6㎡と手狭なため、新たな古文書の受け入れができない状態にある。そこで、将来的には、現図書館施設の後利用を含め検討している。

◆保育園の整備について

問 出生率が上昇傾向にあるが、今後の保育園の整備はどう考えているか（金子）

答 定員調整の選考において、三歳未満児の入園希望が増加していることへの対応を考え、乳幼児室の確保などを含め必

要に応じて今後の計画の見直しを実施したい。

◆おじいちゃん先生について

問 保育補助員の全体研修は行わないのか（金子）

答 いまのところ実施する考えはない。

◆子育て支援について

問 病児、病後児保育事業と子育て支援シヨートステイ事業の実施時期は（山口）

答 病児、病後児保育は、桔梗ヶ原病院の施設整備終了後、シヨートステイ事業は、4月から実施していく。



子どもの安全、親の安心を考えた子育て支援を

安心 安全な健康対策

◆市民の健康対策は

問 市民の命をがんから守るための本市のがん検診の受診状況は（山口）

答 申し込み者の55%～75%で横ばい状況。今後受診率の向上に努力していく。



検診受信者の55～75%の人ががん検診を受けている

問 本市の薬害C型肝炎対策は（山口）

答 血液検査を自己負担500円で実施する。ホームページで市民にわかりやすい相談窓口を設けていく。

◆松本病院・中信病院について

問 国立病院機構である両病院の赤字解消に向け検討委員会が設置された。本市にとって重要な高度医療を担う病院である。存続に向けた病院改革に積極的に関り、広域事務としての扱いや財政支援も対応が必要だがどうか（中村）